

研究タイトル:

固体触媒、固定化触媒を用いた環境調和型合成反応の開発

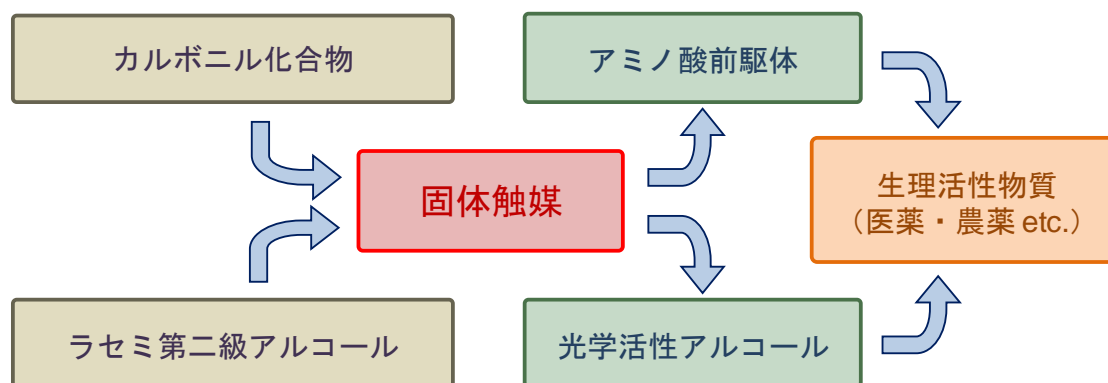

Name	岩浪 克之 / IWANAMI Katsuyuki	E-mail	iwanami@chem.ibaraki-ct.ac.jp
Status	准教授		
Affiliations 所属学会・協会	日本化学会、有機合成化学協会、触媒学会		
Keywords	有機合成化学, 触媒化学, グリーンケミストリー		
Technical Support Skills 技術相談・提供可能技術	<ul style="list-style-type: none"> ・有機化合物の合成・精製・分析 ・有機化合物の合成経路の探索、改良 ・固体触媒、固定化触媒の調製とキャラクタリゼーション ・禁水性物質の取り扱い、不活性ガス雰囲気下での化合物の取り扱い 		
Message to the Industry 産業界へのメッセージ			

Research Contents

医薬品や農薬、染料など、私たちの生活に欠かせない物質を作り出すために、有機合成化学技術は発展してきました。しかしながら、一方で、環境に負荷をかけるなど、有機合成の負の側面が新たな課題となってきています。

当研究室では、固体触媒に注目して、環境にやさしい有機合成反応の開発を行っています。固体触媒は、これまでは主に石油化学・触媒化学の分野で用いられてきました。また、固体触媒は、反応の後処理、触媒の回収・再利用が簡便であることから、環境にやさしい触媒です。これを医薬品などのファインケミカルズ合成反応に適用することを目指し、研究を進めています。

また近年、希少金属(レアメタル)の枯渇、高騰化の問題もとりざたされています。希少金属は触媒として重要な物質です。従来の希少金属触媒反応を、もっと豊富で安価な金属触媒に代替する研究も、あわせて取り組んでいます。


Available Facilities and Equipment

フーリエ変換核磁気共鳴装置	
フーリエ変換赤外分光光度計	
高速液体クロマトグラフ	
旋光計	